



中山間地域・離島において深刻さを増している少子高齢化と人口減少



加えて、モータリゼーションの進展と市町村合併により人々の生活圏と行政区が拡大
地域間の生活環境の格差
年代間の生活環境の認識の違い

今後さらに高齢化，人口減少が進むことは明らかである。

その状況下において，

地域がもつ**構造特性**と地域住民がもつ**生活環境**などに対する意識との関連性を認識しておく必要がある。

とりわけ，

地域住民の生活環境を捉える際は，世代別・各種ライフステージの視点で捉える事が重要であるといえる。

本研究では

アンケート結果より各年代の**生活環境評価の相違点**について考察を行い，
そこから得られた問題と実際の都市構造を分析することにより，
地域が持つ課題を明らかにすることを目的とする。

大分県佐伯市を対象とする年代別にみた生活環境評価の相違点と要因分析

大分大学大学院 工学研究科 博士前期課程 建設工学専攻
佐藤誠治・小林祐司 建築・都市計画研究室
08E5006 才木淳

発表の流れ

佐伯市における生活環境と生活圏域に関するアンケート調査

アンケートクロス集計＋5段階評価の得点化＋重回帰分析

①年代別の生活環境評価の相違点

アンケート結果と
都市構造の関係

3つの指標を抽出

高齢化率

集落からバス停までの最短距離

地形的条件

②課題となる地域の抽出・類型化

今後の課題

佐伯市における生活環境と生活圏域に関するアンケート調査

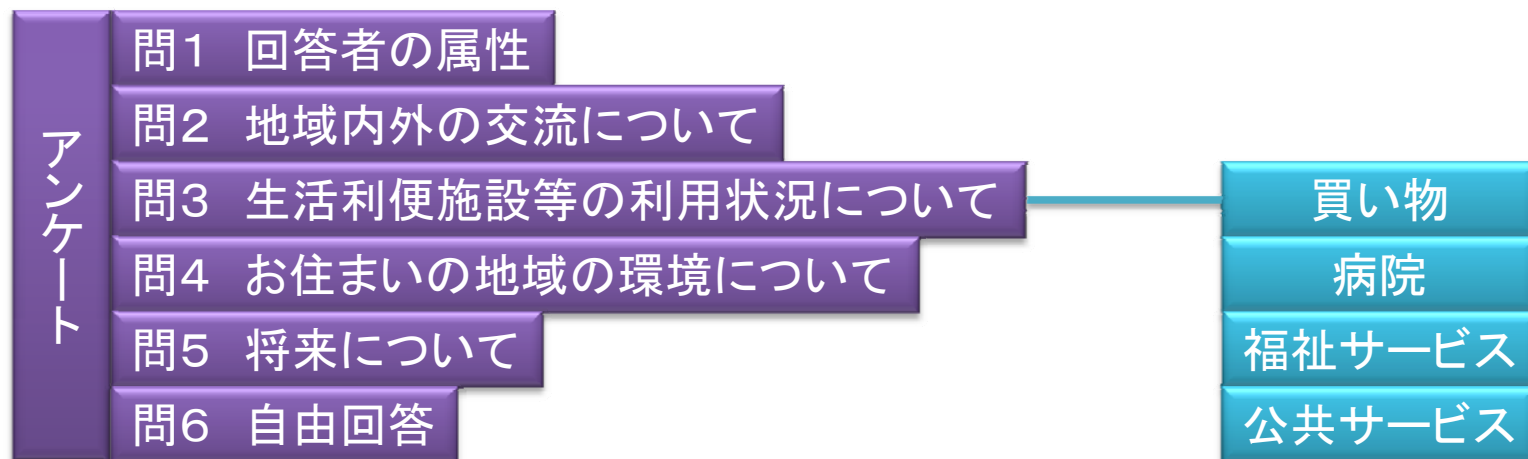
アンケートクロス集計＋5段階評価の得点化＋重回帰分析



①年代別の生活環境評価の相違点

アンケート概要

佐伯市の全行政区(373地区)から6世帯のデータ(6世帯未満の行政区はその世帯数)をランダムに抽出した。アンケートの配布数は2,234通で、回収数は957通、回収率は42.8%である。



① アンケートクロス集計

- ①旧佐伯市 ②旧上浦町 ③旧鶴見町 ④旧米津村
⑤旧蒲江町 ⑥旧弥生町 ⑦旧直川村 ⑧旧本匠村
⑨旧宇目町 ⑩大分市 ⑪旧三重町 ⑫白杵市
⑬津久見市 ⑭延岡市 ⑮その他 ()

(7-2) 通学の主な交通手段についてお答えください。(複数回答可)

- ①徒歩 ②自転車 ③バイク ④自動車 ⑤バス
⑥電車 ⑦タクシー ⑧その他 ()

問2 地域内・外の交流について

◎地域内の交流について

(1-1) お住まいの地域において近隣の住民間でどのような交流がありますか。(複数回答可)

- ①立ち話 ②物の貸し借り ③おすそわけ
④家族ぐるみの付き合い ⑤長期留守時の連絡 ⑥農業のお手伝い
⑦特になし ⑧その他 ()

◎地域外の交流について

(2-1) お住まいの地域以外において交流がある場合、その交流の主な目的を

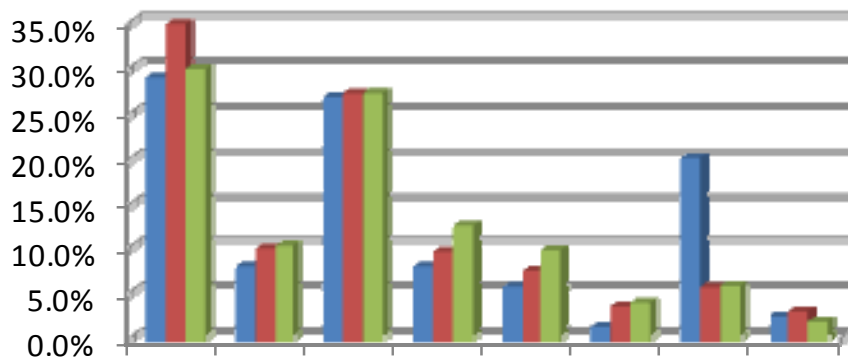
- ①世間話や相談 ②物の貸し借り
④家族ぐるみの付き合い ⑤長期留守時の連絡
⑦あいさつ程度 ⑧ボランティア活動
⑨地域や地区の町興し活動 ⑩清掃活動
⑬その他 ()

(2-2) お住まいの地域以外において交流がある場合、その交流のある主な地を付けてください。

- ①旧佐伯市 ②旧上浦町 ③旧鶴見町
⑤旧蒲江町 ⑥旧弥生町 ⑦旧直川村
⑨旧宇目町 ⑩大分市 ⑪旧三重町
⑬津久見市 ⑭延岡市 ⑮特になし

(2-3) (2-2)で答えた場所にどのくらいの頻度で出かけますか。いずれか。 ※②、③の場合は回数をご記入ください。

- ①ほとんど毎日 ②週 () 回 ③月 () 回



①立ち話
②物の貸し借り
③おすそわけ
④家族ぐるみの付き合い
⑤長期留守時の連絡
⑥農業のお手伝い
⑦特になし
⑧その他

図4-11 年代別の地域内の交流

お住まいの地域での生活や、環境についてどのように感じていますか。以下の16項目および総合評価について、「そう思う」から「そう思わない」の5段階評価でお答え下さい。なお、回答については、表中の該当する番号1～5のいずれか1つに○を付けてください。

[illegible]

問4 お住まいの地域の環境について

お住まいの地域での生活や、環境についてどのように感じていますか。以下の16項目および総合評価について、「そう思う」から「そう思わない」の5段階評価でお答え下さい。なお、回答については、表中の該当する番号1～5のいずれか1つに○を付けてください。

評価項目

5段階評価

どちらかといえばそう思う
どちらかといえはそう思わない
どちらかといえはそう思わない
どちらかといえはそう思わない
そう思う

②5段階評価の得点化

評価項目	1	2	3	4	5
① 道路や上下水道などの基盤整備が不十分である	1	2	3	4	5
② 道路などの整備が不十分である	1	2	3	4	5
③ バスなどの公共交通が少ない	1	2	3	4	5
④ 通勤・通学が不便である	1	2	3	4	5
⑤ 買い物が不便である	1	2	3	4	5
⑥ 病院などの医療施設に不安がある	1	2	3	4	5
⑦ 老人福祉施設に不安がある	1	2	3	4	5
⑧ 子供の教育に不便や不公平を感じる	1	2	3	4	5
⑨ 生活をしていくのに経済的に厳しい	1	2	3	4	5
⑩ 自然環境が良い	1	2	3	4	5
⑪ 住み心地が良い	1	2	3	4	5
⑫ 地域内のまとまりがある	1	2	3	4	5
⑬ 住んでいる人の気質や人情が良い	1	2	3	4	5
⑭ 人付き合いに気を使う	1	2	3	4	5
⑮ 地域の活動や集会に参加することが楽しい	1	2	3	4	5
⑯ 祭り・伝統行事が盛んである	1	2	3	4	5
⑰ 総合評価	1	2	3	4	5

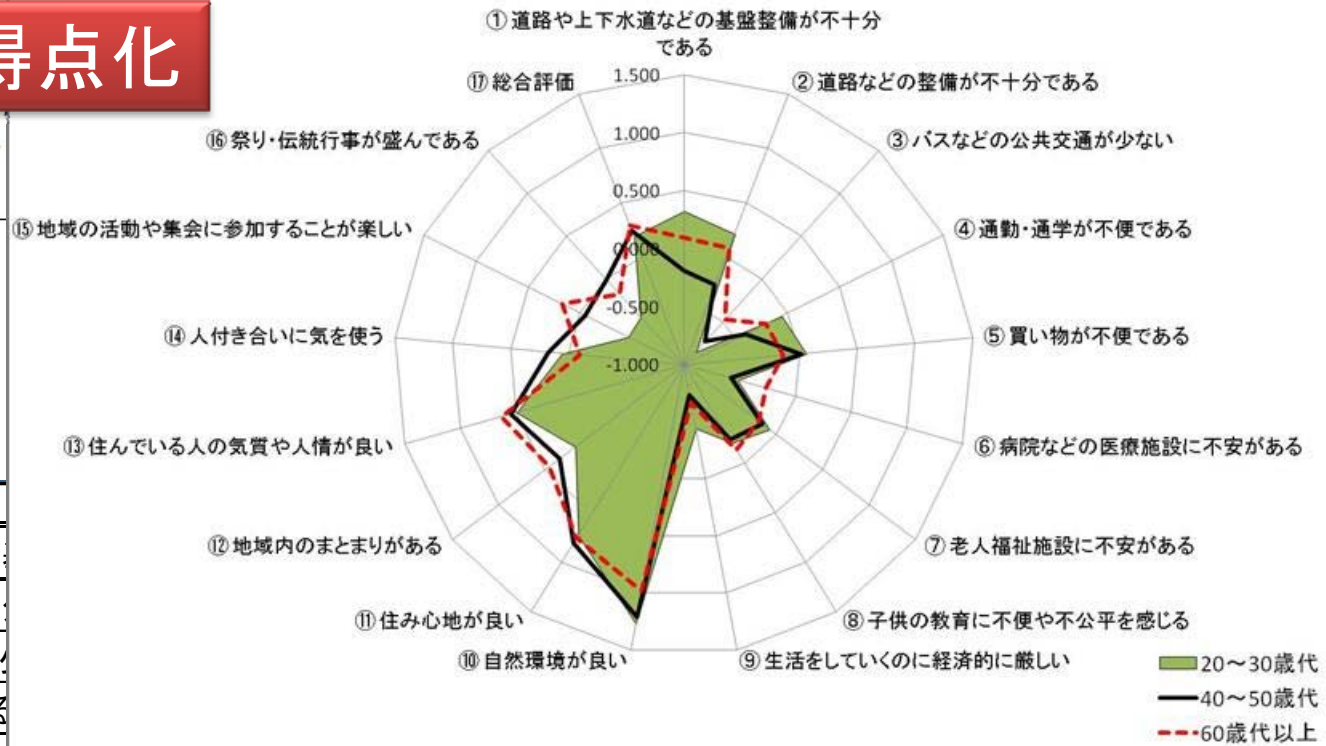
5段階評価		20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上	標準偏差	レンジ
定住基盤	① 道路や上下水道などの基盤整備が不十分である	0.327	-0.188	0.093	0.258	0.515
	② 道路などの整備が不十分である	0.212	-0.263	0.074	0.244	0.474
移動基盤	③ バスなどの公共交通が少ない	-0.846	-0.729	-0.470	0.193	0.376
	④ 通勤・通学が不便である	-0.058	-0.404	-0.212	0.173	0.346
	⑤ 買い物が不便である	0.058	0.016	-0.138	0.103	0.196
	⑥ 病院などの医療施設に不安がある	-0.519	-0.580	-0.268	0.165	0.312
	⑦ 老人福祉施設に不安がある	-0.077	-0.157	-0.191	0.058	0.114
	⑧ 子供の教育に不便や不公平を感じる	-0.212	-0.239	-0.138	0.052	0.101
経済基盤	⑨ 生活をしていくのに経済的に厳しい	-0.442	-0.737	-0.662	0.153	0.295
環境基盤	⑩ 自然環境が良い	1.269	1.208	0.980	0.152	0.289
	⑪ 住み心地が良い	0.731	0.808	0.758	0.039	0.077
コミュニティ基盤	⑫ 地域内のまとまりがある	0.173	0.345	0.454	0.142	0.281
	⑬ 住んでいる人の気質や人情が良い	0.500	0.549	0.634	0.068	0.134
	⑭ 人付き合いに気を使う	0.058	0.176	-0.098	0.137	0.274
	⑮ 地域の活動や集会に参加することが楽しい	-0.462	-0.051	0.172	0.321	0.634
	⑯ 祭り・伝統行事が盛んである	-0.442	-0.008	-0.180	0.219	0.434
	⑰ 総合評価	0.192	0.239	0.285	0.046	0.093

②5段階評価の得点化

「そう思う」から「そう思わない」の5段階評価でお答え下さい。
1～5のいずれか1つに○を付けてください。

評価項目

5段階評価						
定住基盤	① 道路や上下水道などの					
移動基盤	② 道路などの整備が不十分である					
	③ バスなどの公共交通が少ない					
	④ 通勤・通学が不便である					
	⑤ 買い物が不便である					
	⑥ 病院などの医療施設に不安がある					
経済基盤	⑦ 老人福祉施設に不安がある					
	⑧ 子供の教育に不便や不公平を感じる					
	⑨ 生活をしていくのに経済的に厳しい					
環境基盤	⑩ 自然環境が良い					
	⑪ 住み心地が良い					
コミュニティ基盤	⑫ 地域内のまとまりがある					
	⑬ 住んでいる人の気質や人情が良い					
	⑭ 人付き合いに気を使う					
	⑮ 地域の活動や集会に参加することが楽しい					
⑯ 祭り・伝統行事が盛んである						
⑰ 総合評価						

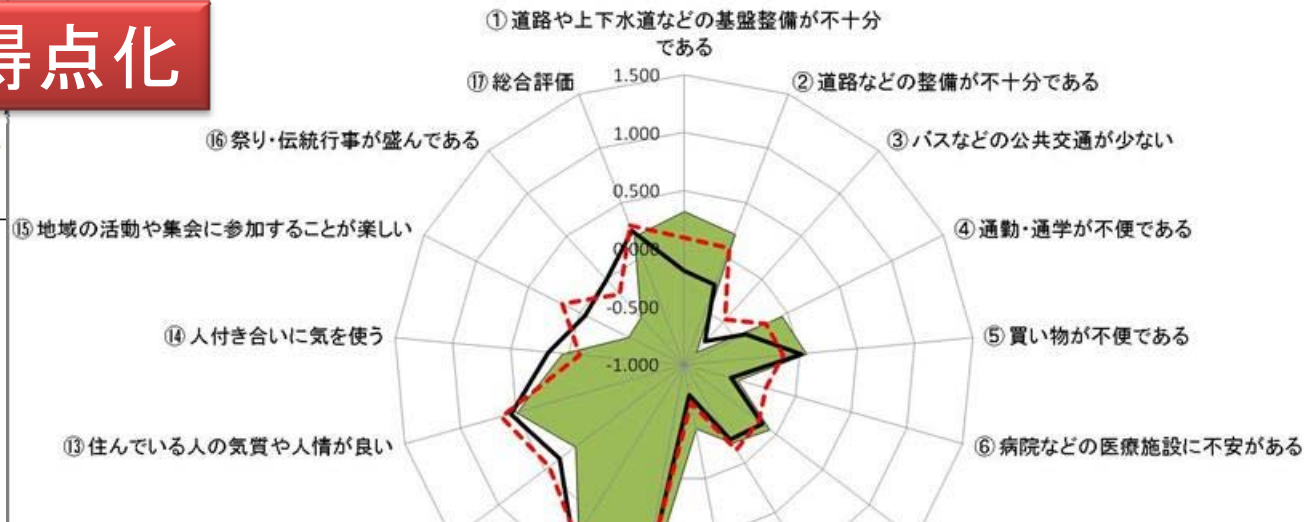


0.058	0.016	-0.138	0.103	0.196
-0.519	-0.580	-0.268	0.165	0.312
-0.077	-0.157	-0.191	0.058	0.114
-0.212	-0.239	-0.138	0.052	0.101
-0.442	-0.737	-0.662	0.153	0.295
1.269	1.208	0.980	0.152	0.289
0.731	0.808	0.758	0.039	0.077
0.173	0.345	0.454	0.142	0.281
0.500	0.549	0.634	0.068	0.134
0.058	0.176	-0.098	0.137	0.274
-0.462	-0.051	0.172	0.321	0.634
-0.442	-0.008	-0.180	0.219	0.434
0.192	0.239	0.285	0.046	0.093

②5段階評価の得点化

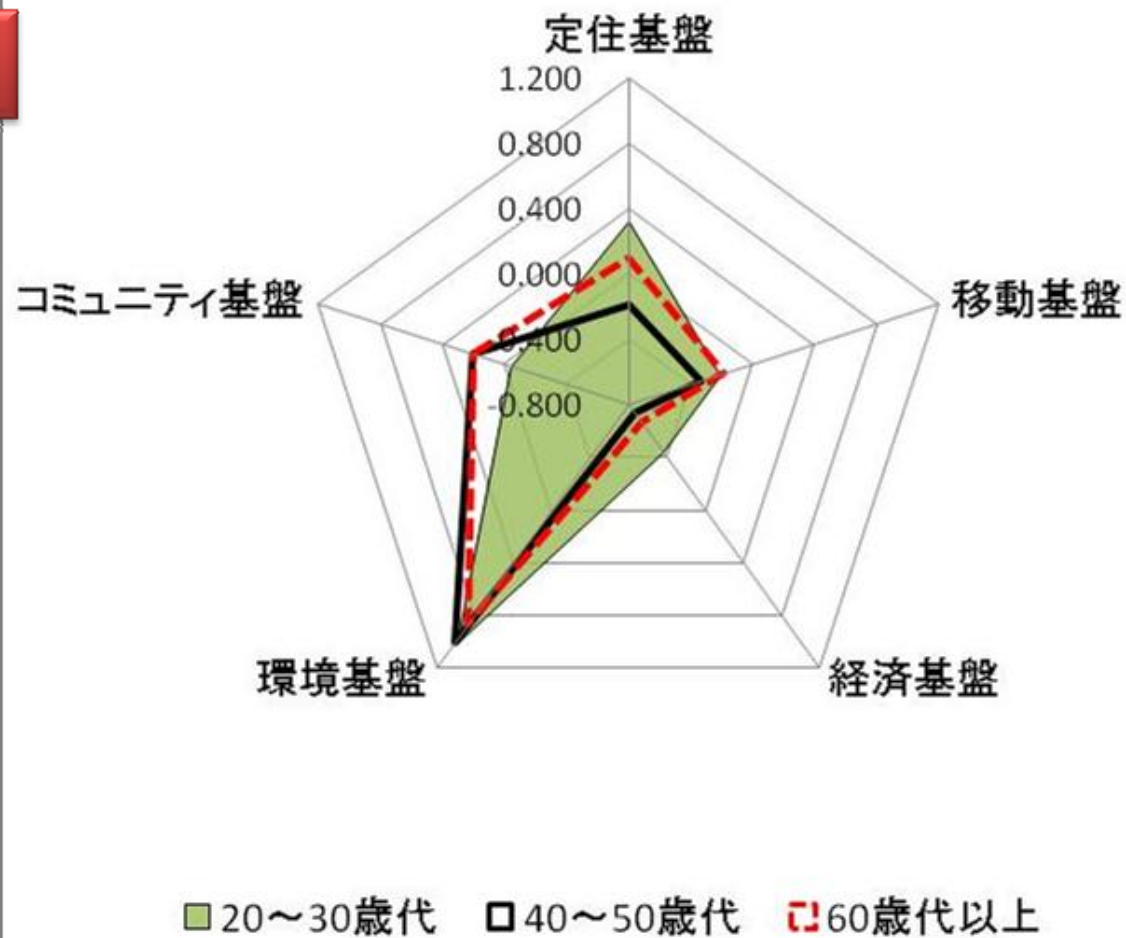
「そう思う」から「そう思わない」の5段階評価でお答え下さい。
1～5のいずれか1つに○を付けてください。

評価項目



5段階評価		20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上	標準偏差	レンジ
定住基盤	① 道路や上下水道などの基盤整備が不十分である	0.327	-0.188	0.093	0.258	0.515
移動基盤	② 道路などの整備が不十分である	0.212	-0.263	0.074	0.244	0.474
	③ バスなどの公共交通が少ない	-0.846	-0.729	-0.470	0.193	0.376
	④ 通勤・通学が不便である	-0.058	-0.404	-0.212	0.173	0.346
	⑤ 買い物が不便である	0.058	0.016	-0.138	0.103	0.196
	⑥ 病院などの医療施設に不安がある	-0.519	-0.580	-0.268	0.165	0.312
	⑦ 老人福祉施設に不安がある	-0.077	-0.157	-0.191	0.058	0.114
	⑧ 子供の教育に不便や不公平を感じる	-0.212	-0.239	-0.138	0.052	0.101
経済基盤	⑨ 生活をしていくのに経済的に厳しい	-0.442	-0.737	-0.662	0.153	0.295
環境基盤	⑩ 自然環境が良い	1.269	1.208	0.980	0.152	0.289
	⑪ 住み心地が良い	0.731	0.808	0.758	0.039	0.077
コミュニティ基盤	⑫ 地域内のまとまりがある	0.173	0.345	0.454	0.142	0.281
	⑬ 住んでいる人の気質や人情が良い	0.500	0.549	0.634	0.068	0.134
	⑭ 人付き合いに気を使う	0.058	0.176	-0.098	0.137	0.274
	⑮ 地域の活動や集会に参加することが楽しい	-0.462	-0.051	0.172	0.321	0.634
	⑯ 祭り・伝統行事が盛んである	-0.442	-0.008	-0.180	0.219	0.434

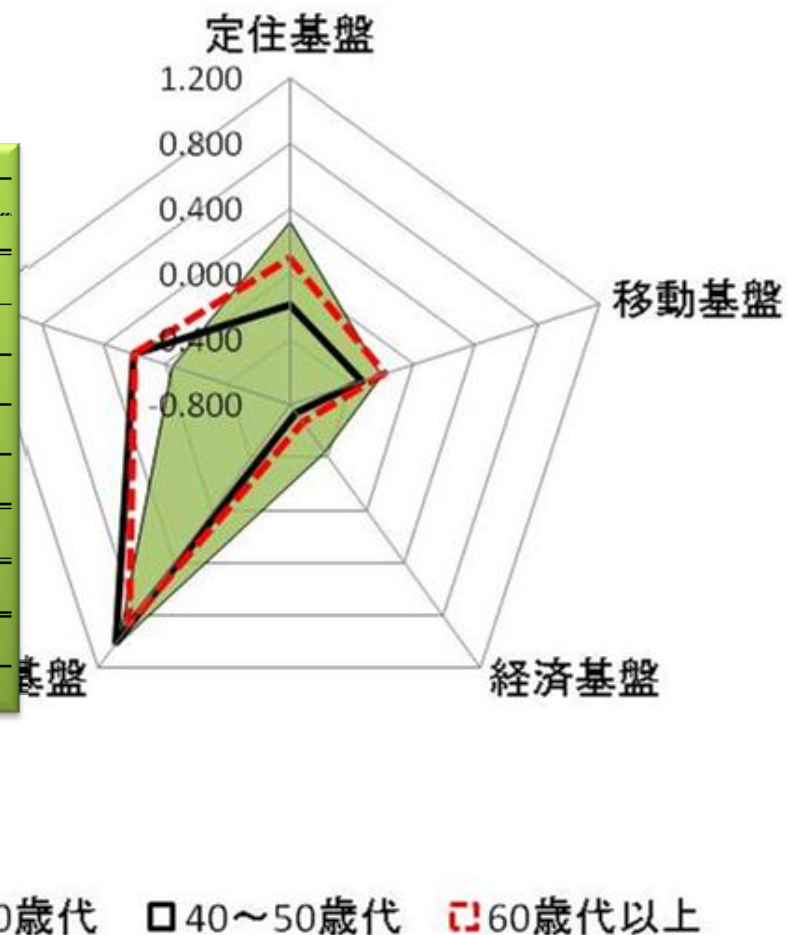
②5段階評価の得点化



平均評価得点	20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上	標準偏差	レンジ
定住基盤	0.327	-0.188	0.093	0.258	0.515
移動基盤	-0.206	-0.337	-0.192	0.080	0.145
経済基盤	-0.442	-0.737	-0.662	0.153	0.295
環境基盤	1.000	1.008	0.869	0.078	0.139
コミュニティ基盤	-0.035	0.202	0.197	0.135	0.237
総合評価	0.192	0.239	0.285	0.046	0.093

③重回帰分析

質問項目	標準化係数		
	20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
定住基盤			
移動基盤		0.154	0.176
経済基盤			
環境基盤	0.236	0.183	0.174
コミュニティ基盤	0.677	0.474	0.417
重相関係数R	0.792	0.622	0.576
調整済みR ² 乗	0.612	0.380	0.328
有意確率	0.00	0.00	0.00



平均評価得点	20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上	標準偏差	レンジ
定住基盤	0.327	-0.188	0.093	0.258	0.515
移動基盤	-0.206	-0.337	-0.192	0.080	0.145
経済基盤	-0.442	-0.737	-0.662	0.153	0.295
環境基盤	1.000	1.008	0.869	0.078	0.139
コミュニティ基盤	-0.035	0.202	0.197	0.135	0.237
総合評価	0.192	0.239	0.285	0.046	0.093

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	立ち話・おすそわけ		
			特になし		
	地域外の交流	地域外の交流内容	立ち話		
			おすそわけ		
特になし					
問3	買い物	交流場所	旧佐伯市		
		買い物方法	自分で買いに行く		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
	病院	利用場所	バス・タクシー		
			旧佐伯市		
			自動車		
	福祉サービス	利用場所	バス・タクシー		
			旧佐伯市		
公共サービス	利用場所	旧佐伯市			
		自動車			
問4	生活環境	定住基盤▼			
		移動基盤▼			
		経済基盤▼			
		環境基盤△			
		コミュニティ基盤▼			
問5	不満や要望	買い物を近くでしたい			
		病院が近くに出来てほしい			
		鳥獣被害に困っている			
		若者や子供を増やしたい			
		道路・上下水道を整備してほしい			
	定住意向	住み続けたい			
		住み続けたくない			
		わからない			
	住み続けたい理由	自然が豊か			
		愛着がある			
		家族と住むため			
	住み続けたくない理由	生活するのに不便			
		雰囲気が合わない			
		家族形態の変化			
		経済的な理由			
病気など体調が不安					
移動基盤					
分析	重回帰分析	環境基盤			
		コミュニティ基盤◎			

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	立ち話・おすそわけ		
		特になし			
	地域外の交流	地域外の交流内容	立ち話		
			おすそわけ		
特になし					
問3	買い物	交流場所	旧佐伯市		
		買い物方法	自分で買いに行く		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
	病院		バス・タクシー		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
			バス・タクシー		
福祉サービス	利用場所	旧佐伯市			
公共サービス	利用場所	旧佐伯市			
	交通手段	自動車			
問4	生活環境		定住基盤▼		
			移動基盤▼		
			経済基盤▼		
			環境基盤△		
			コミュニティ基盤▼		
問5	不満や要望	買い物を近くでしたい			
		病院が近くに出来てほしい			
			鳥獣被害に困っている		
			若者や子供を増やしたい		
	定住意向		道路・上下水道を整備してほしい		
			住み続けたい		
		住み続けたくない			
		わからない			
	住み続けたい理由		自然が豊か		
			愛着がある		
			家族と住むため		
			生活するのに不便		
住み続けたくない理由		雰囲気が合わない			
	家族形態の変化				
		経済的な理由			
		病気など体調が不安			
分析	重回帰分析		移動基盤		
			環境基盤		
			コミュニティ基盤◎		

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	立ち話・おすそわけ		
		特になし			
	地域外の交流	地域外の交流内容	立ち話		
		交流場所	旧佐伯市		
問3	買い物	買い物方法	自分で買いに行く		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
			バス・タクシー		
	病院	利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
		バス・タクシー			
	福祉サービス	利用場所	旧佐伯市		
問4	生活環境	公共サービス	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
			定住基盤▼		
問5	不満や要望		移動基盤▼		
			経済基盤▼		
			環境基盤△		
		コミュニティ基盤▼			
	定住意向	買い物を近くでしたい			
		病院が近くに出来てほしい			
			鳥獣被害に困っている		
			若者や子供を増やしたい		
	住み続けたい理由		道路・上下水道を整備してほしい		
			住み続けたい		
		住み続けたくない			
		わからない			
	住み続けたくない理由		自然が豊か		
			愛着がある		
			家族と住むため		
			生活するのに不便		
分析	重回帰分析		雰囲気が合わない		
		家族形態の変化			
		経済的な理由			
			病気など体調が不安		
			移動基盤		
			環境基盤		
			コミュニティ基盤◎		

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	立ち話・おすそわけ		
		特になし			
	地域外の交流	地域外の交流内容	立ち話		
		交流場所	旧佐伯市		
問3	買い物	買い物方法	自分で買いに行く		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
					バス・タクシー
	病院	利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
				バス・タクシー	
	福祉サービス	利用場所	旧佐伯市		
問4	生活環境	公共サービス	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
			定住基盤▼		
			移動基盤▼		
問5	不満や要望		経済基盤▼		
			環境基盤△		
			コミュニティ基盤▼		
			買い物を近くでしたい		
	定住意向	病院が近くに出来てほしい			
			鳥獣被害に困っている		
			若者や子供を増やしたい		
			道路・上下水道を整備してほしい		
	住み続けたい理由	住み続けたい			
		住み続けたくない			
		わからない			
			自然が豊か		
分析	住み続けたくない理由		愛着がある		
		家族と住むため			
			生活するのに不便		
			雰囲気が合わない		
	重回帰分析	家族形態の変化			
		経済的な理由			
			病気など体調が不安		
			移動基盤		
		環境基盤			
		コミュニティ基盤◎			

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	立ち話・おすそわけ		
		特になし			
	地域外の交流	地域外の交流内容	立ち話		
			おすそわけ		
特になし					
問3	買い物	交流場所	旧佐伯市		
		買い物方法	自分で買いに行く		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
	病院		バス・タクシー		
		利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
			バス・タクシー		
	福祉サービス	利用場所	旧佐伯市		
	公共サービス	利用場所	旧佐伯市		
		交通手段	自動車		
	問4	生活環境		定住基盤▼	
			移動基盤▼		
			経済基盤▼		
			環境基盤△		
			コミュニティ基盤▼		
問5	不満や要望	買い物を近くでしたい			
		病院が近くに出来てほしい			
			鳥獣被害に困っている		
			若者や子供を増やしたい		
			道路・上下水道を整備してほしい		
	定住意向		住み続けたい		
		住み続けたくない			
		わからない			
	住み続けたい理由		自然が豊か		
			愛着がある		
			家族と住むため		
	住み続けたくない理由		生活するのに不便		
			雰囲気が合わない		
		家族形態の変化			
			経済的な理由		
		病気など体調が不安			
分析	重回帰分析		移動基盤		
			環境基盤		
			コミュニティ基盤◎		

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容	特になし	立ち話・おすそわけ	
	地域外の交流	地域外の交流内容	特になし	立ち話	
		交流場所		おすそわけ	
問3	買い物	利用場所		旧佐伯市	
		利用場所		自分で買いに行く	
		交通手段		旧佐伯市	
		交通手段		自動車	
	病院	利用場所		バス・タクシー	
		交通手段		旧佐伯市	
	福祉サービス	利用場所		自動車	
		交通手段		バス・タクシー	
問4	生活環境			旧佐伯市	
				旧佐伯市	
				自動車	
				定住基盤▼	
問5	不満や要望			移動基盤▼	
				経済基盤▼	
				環境基盤△	
				コミュニティ基盤▼	
	定住意向			買い物を近くでしたい	
				病院が近くに出来てほしい	
				鳥獣被害に困っている	
				若者や子供を増やしたい	
	住み続けたい理由			道路・上下水道を整備してほしい	
				住み続けたい	
				自然が豊か	
				愛着がある	
	住み続けない理由			家族と住むため	
				生活するのに不便	
				雰囲気が合わない	
				経済的な理由	
分析	重回帰分析			病気など体調が不安	
				移動基盤	
				環境基盤	
				コミュニティ基盤◎	

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

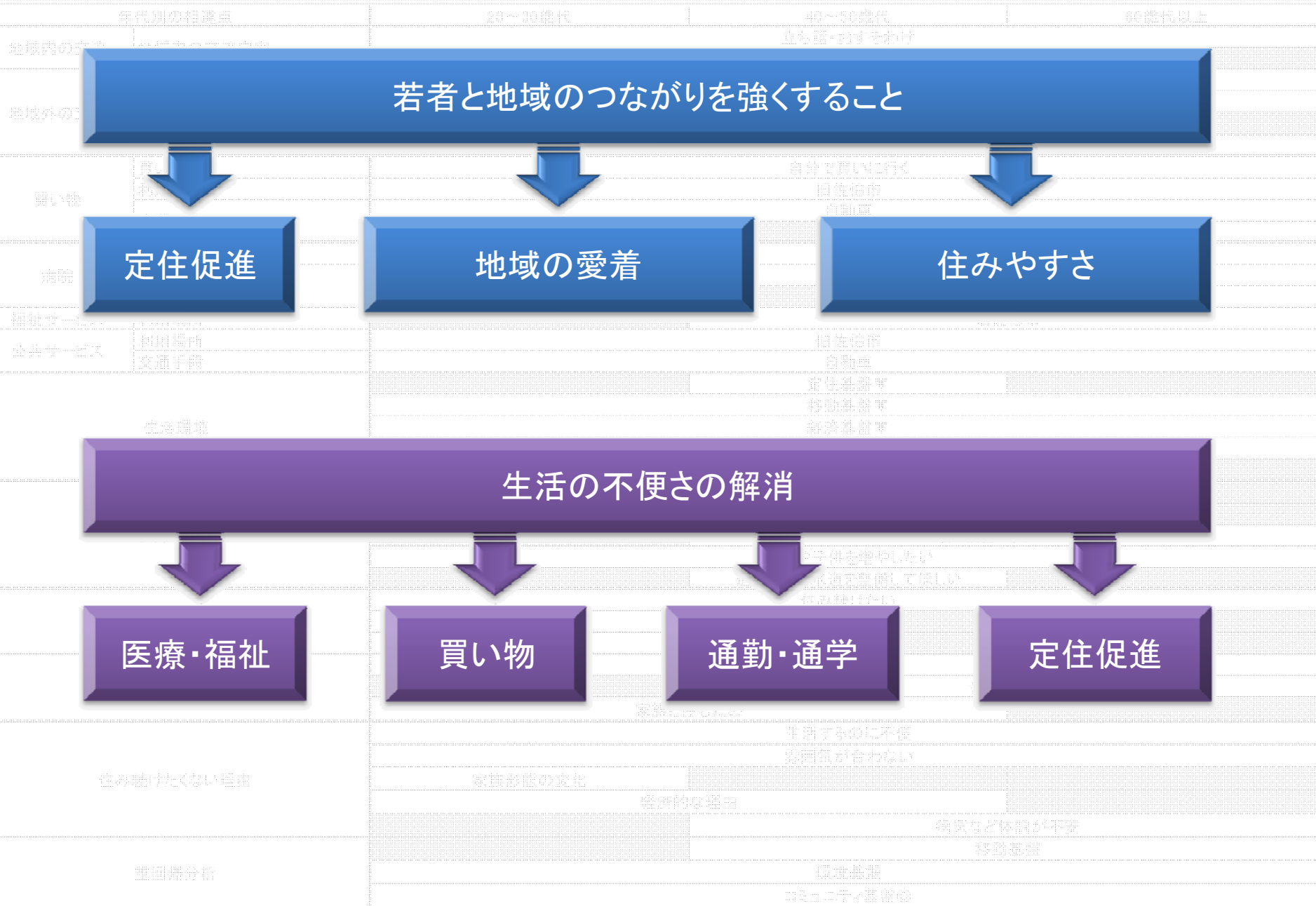
①年代別の生活環境評価の相違点(クロス集計+5段階評価の得点化+重回帰分析)のまとめ

年代別の相違点			20～30歳代	40～50歳代	60歳代以上
問2	地域内の交流	地域内の交流内容		立ち話・おすそわけ	
			特になし		
	地域外の交流	地域外の交流内容		立ち話	
			特になし	おすそわけ	
問3	買い物	交流場所		旧佐伯市	
		買い物方法		自分で買いに行く	
		利用場所		旧佐伯市	
	病院	交通手段		自動車	
					バス・タクシー
		利用場所		旧佐伯市	
	福祉サービス	交通手段		自動車	
					バス・タクシー
問4	生活環境	福祉サービス		旧佐伯市	
		公共サービス		旧佐伯市	
		交通手段		自動車	
				定住基盤▼	
				移動基盤▼	
				経済基盤▼	
問5	不満や要望	環境基盤△			
		コミュニティ基盤▼			
		買い物を近くでしたい			
		病院が近くに出来てほしい			
				鳥獣被害に困っている	
				若者や子供を増やしたい	
	定住意向			道路・上下水道を整備してほしい	
				住み続けたい	
		住み続けたくない			
		わからない			
	住み続けたい理由			自然が豊か	
				愛着がある	
		家族と住むため			
	住み続けたくない理由			生活するのに不便	
				雰囲気が合わない	
		家族形態の変化			
				経済的な理由	
				病気など体調が不安	
分析	重回帰分析			移動基盤	
				環境基盤	
				コミュニティ基盤◎	

※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。■は大きな特徴、関係がない項目である。

※重回帰分析について◎は最も高い影響があることを示す。

①年代別の生活環境評価の相違点を分析することで明らかになった課題



※生活環境について△は評価値がプラス、▼は評価値がマイナスであることを表す。△は大きな特徴、関係がない項目である。

※要因分析について◎は最も高い影響があることを示す。

佐伯市における生活環境と生活圏域に関するアンケート調査

アンケートクロス集計＋5段階評価の得点化＋重回帰分析



①年代別の生活環境評価の相違点



アンケート結果と
都市構造の関係

高齢化率と生活環境評価の相関分析

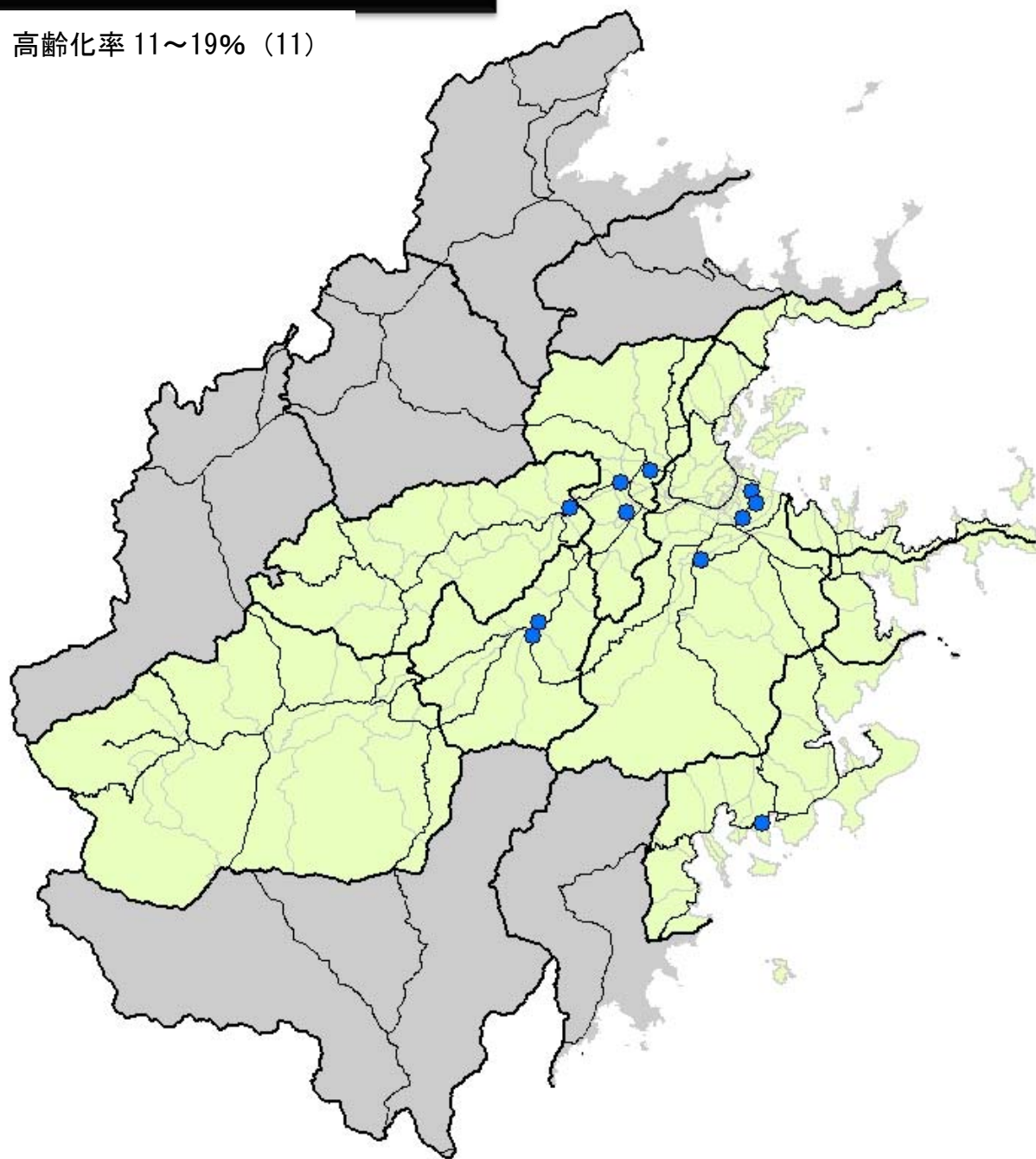
高齢化率と最も相関が高いのは移動基盤である(負の相関)

高齢化率と生活環境5基盤の相関分析		高齢化率	定住基盤	移動基盤	経済基盤	環境基盤	コミュニティ基盤
高齢化率	Pearson の相関係数	1	-0.346	-0.522	-0.374	0.166	0.217
	有意確率(両側)	.	0	0	0	0.076	0.02
	N	115	115	115	115	115	115
定住基盤	Pearson の相関係数		1	0.646	0.212	-0.107	0.069
	有意確率(両側)		.	0	0.023	0.257	0.462
	N		115	115	115	115	115
移動基盤	Pearson の相関係数			1	0.292	-0.179	-0.159
	有意確率(両側)			.	0.002	0.055	0.09
	N			115	115	115	115
経済基盤	Pearson の相関係数				1	0.046	0.144
	有意確率(両側)				.	0.625	0.124
	N				115	115	115
環境基盤	Pearson の相関係数					1	0.4
	有意確率(両側)					.	0
	N					115	115
コミュニティ基盤	Pearson の相関係数						1
	有意確率(両側)						.
	N						115

相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。
相関係数は 5% 水準で有意(両側)です。

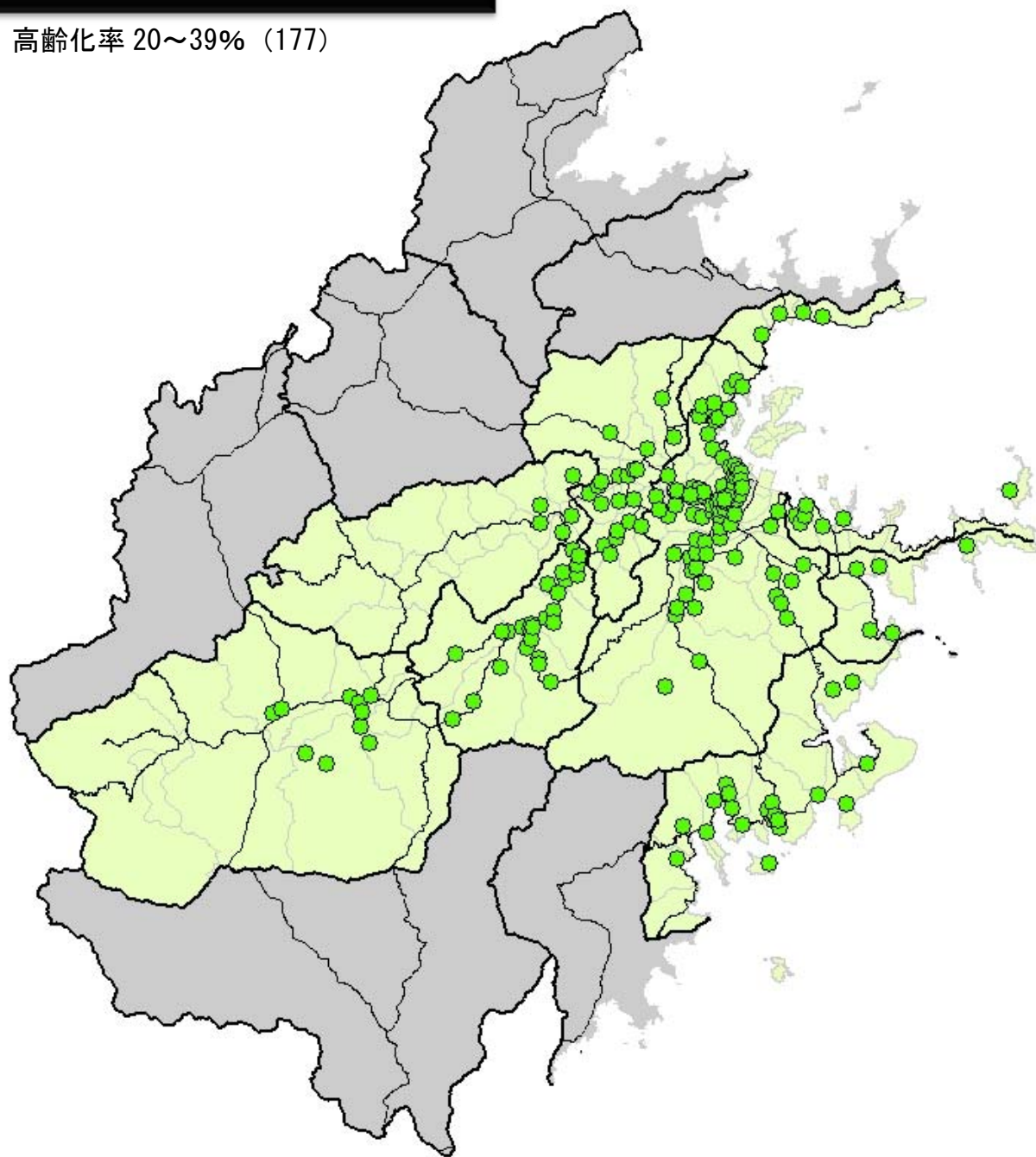
高齢化率と集落の分布状況(295集落)

● 分類① 高齢化率 11～19% (11)



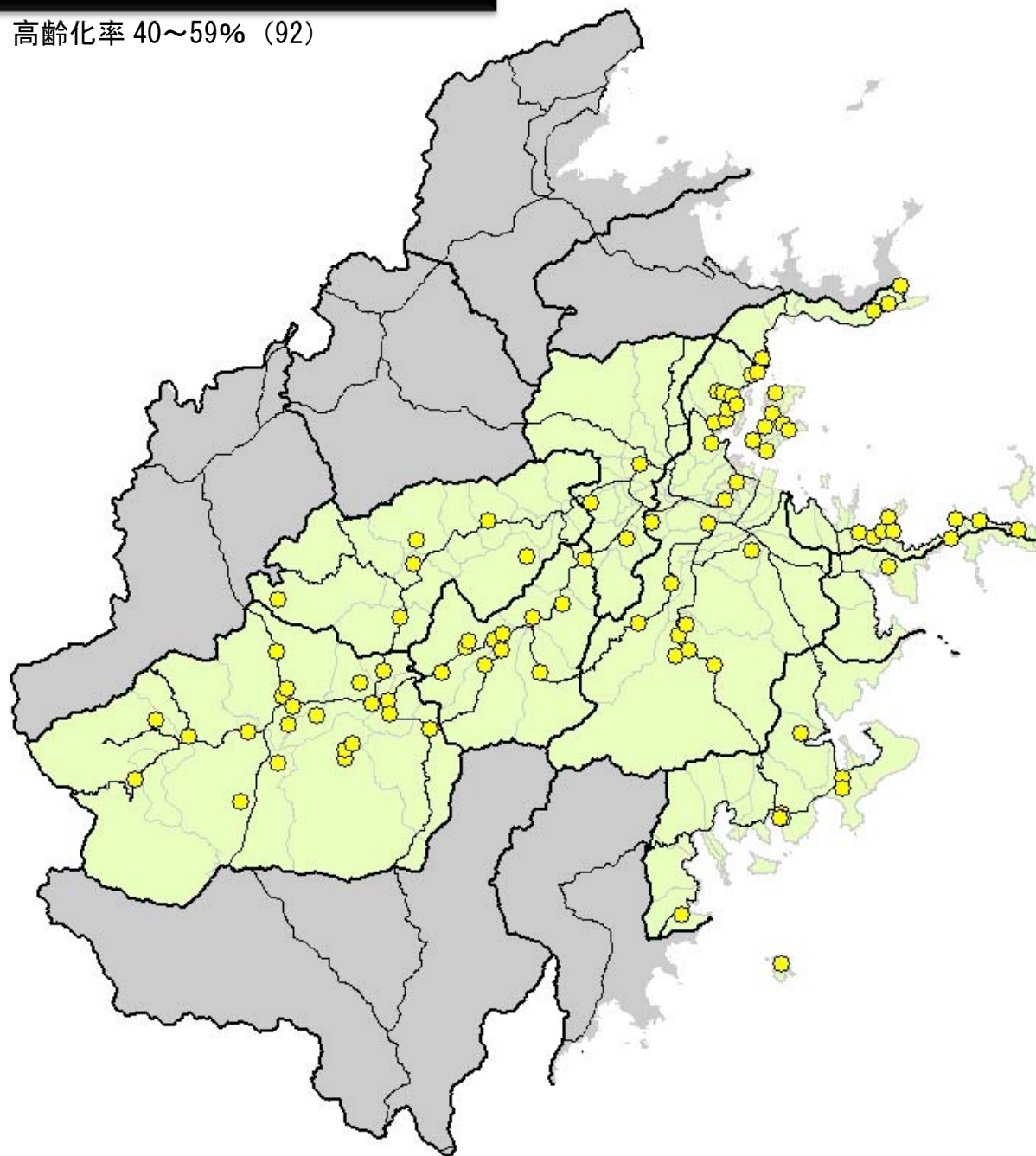
高齢化率と集落の分布状況(295集落)

● 分類② 高齢化率 20～39% (177)



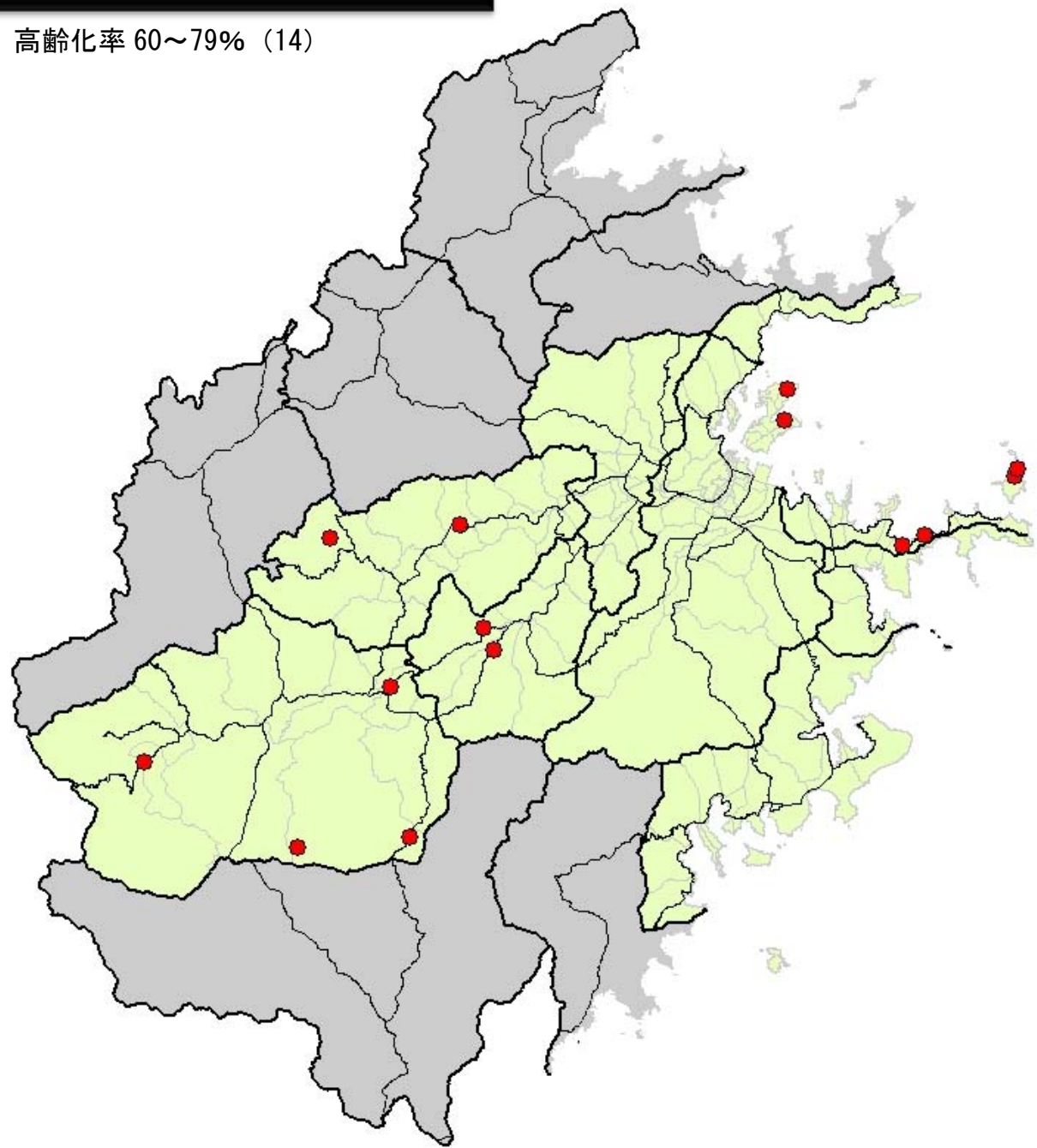
高齢化率と集落の分布状況(295集落)

● 分類③ 高齢化率 40～59% (92)



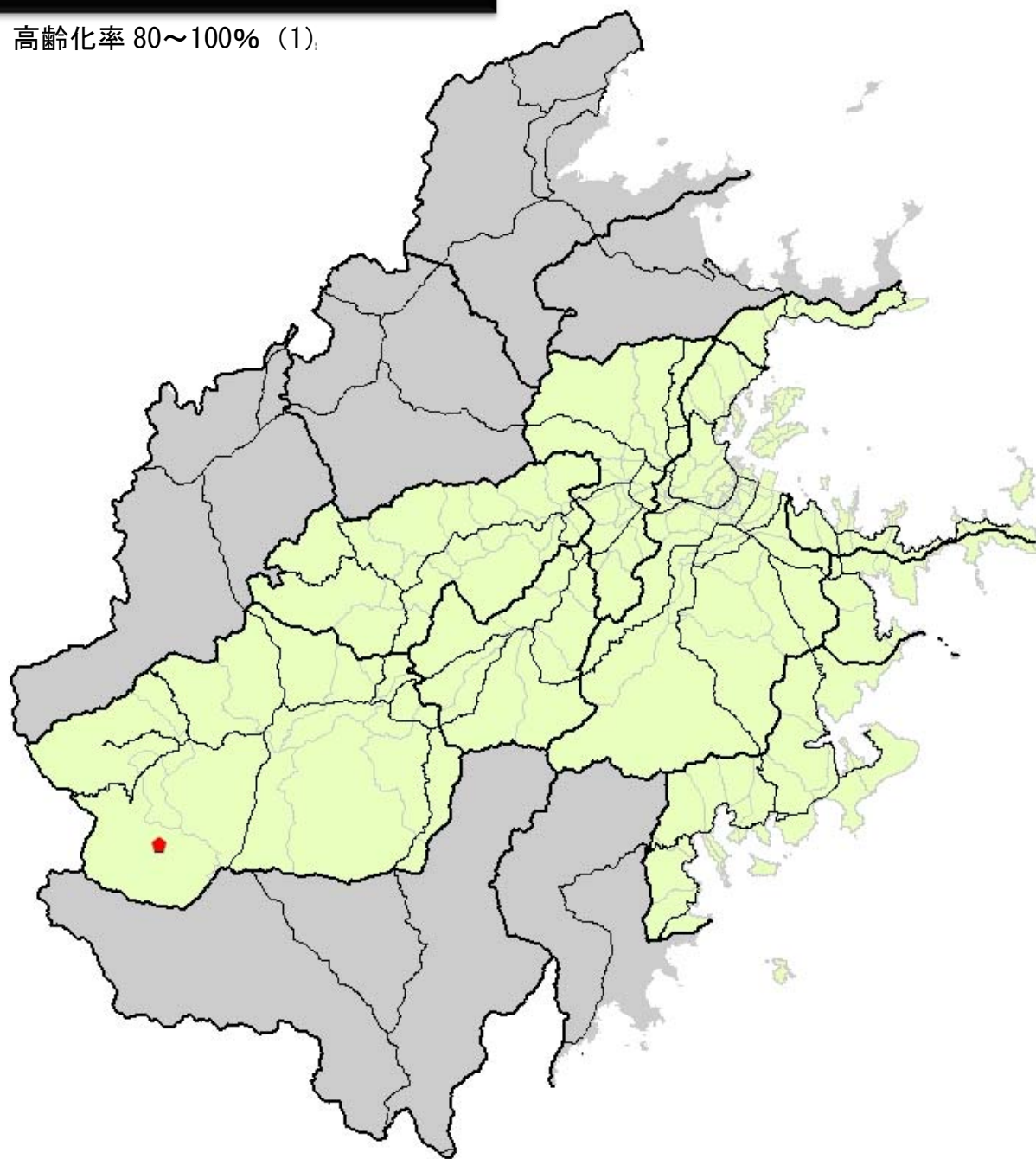
高齡化率と集落の分布状況(295集落)

● 分類④ 高齡化率 60～79% (14)



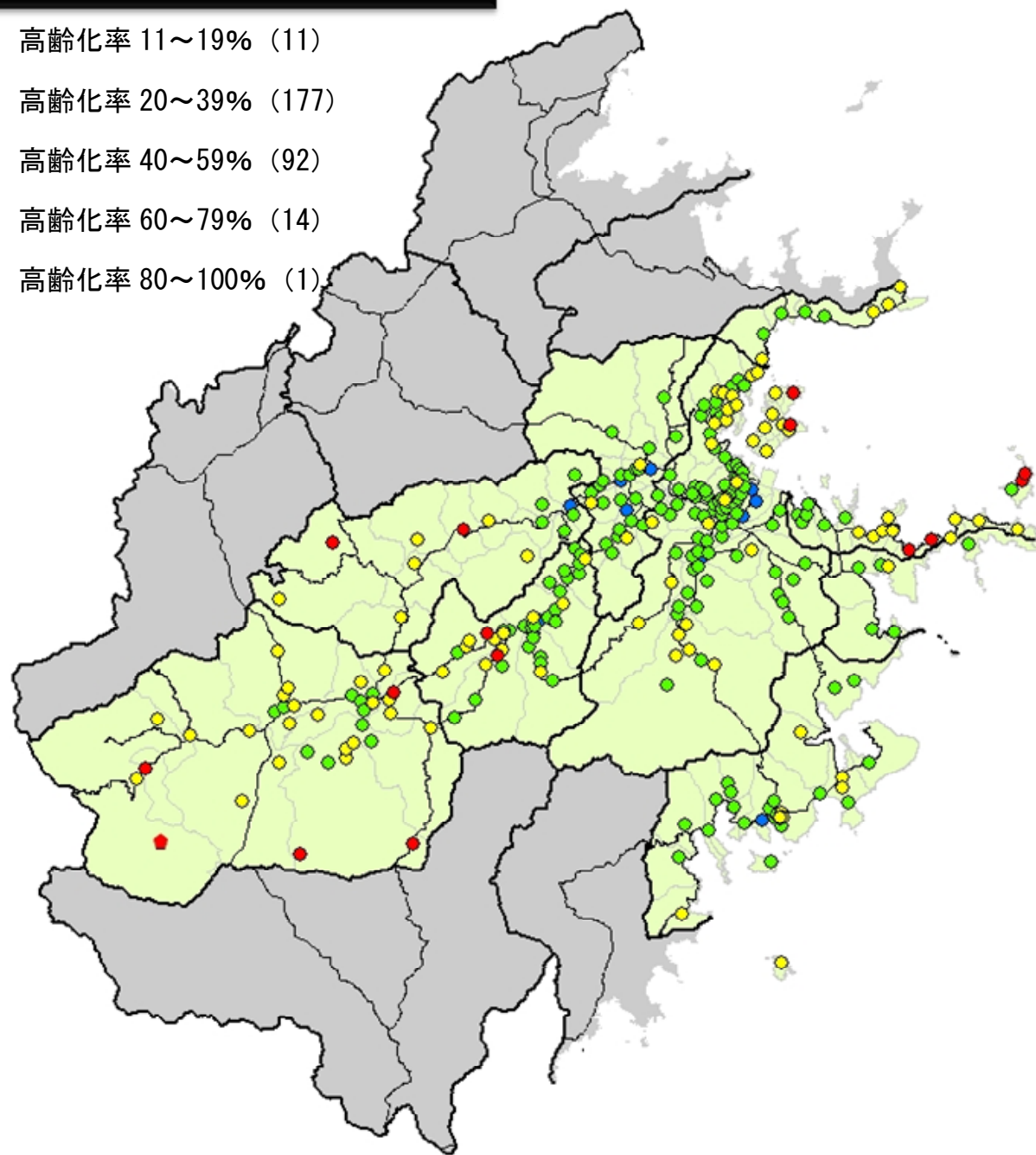
高齢化率と集落の分布状況(295集落)

● 分類⑤ 高齢化率 80～100% (1)



高齢化率と集落の分布状況(295集落)

- 分類① 高齢化率 11～19% (11)
- 分類② 高齢化率 20～39% (177)
- 分類③ 高齢化率 40～59% (92)
- 分類④ 高齢化率 60～79% (14)
- 分類⑤ 高齢化率 80～100% (1)

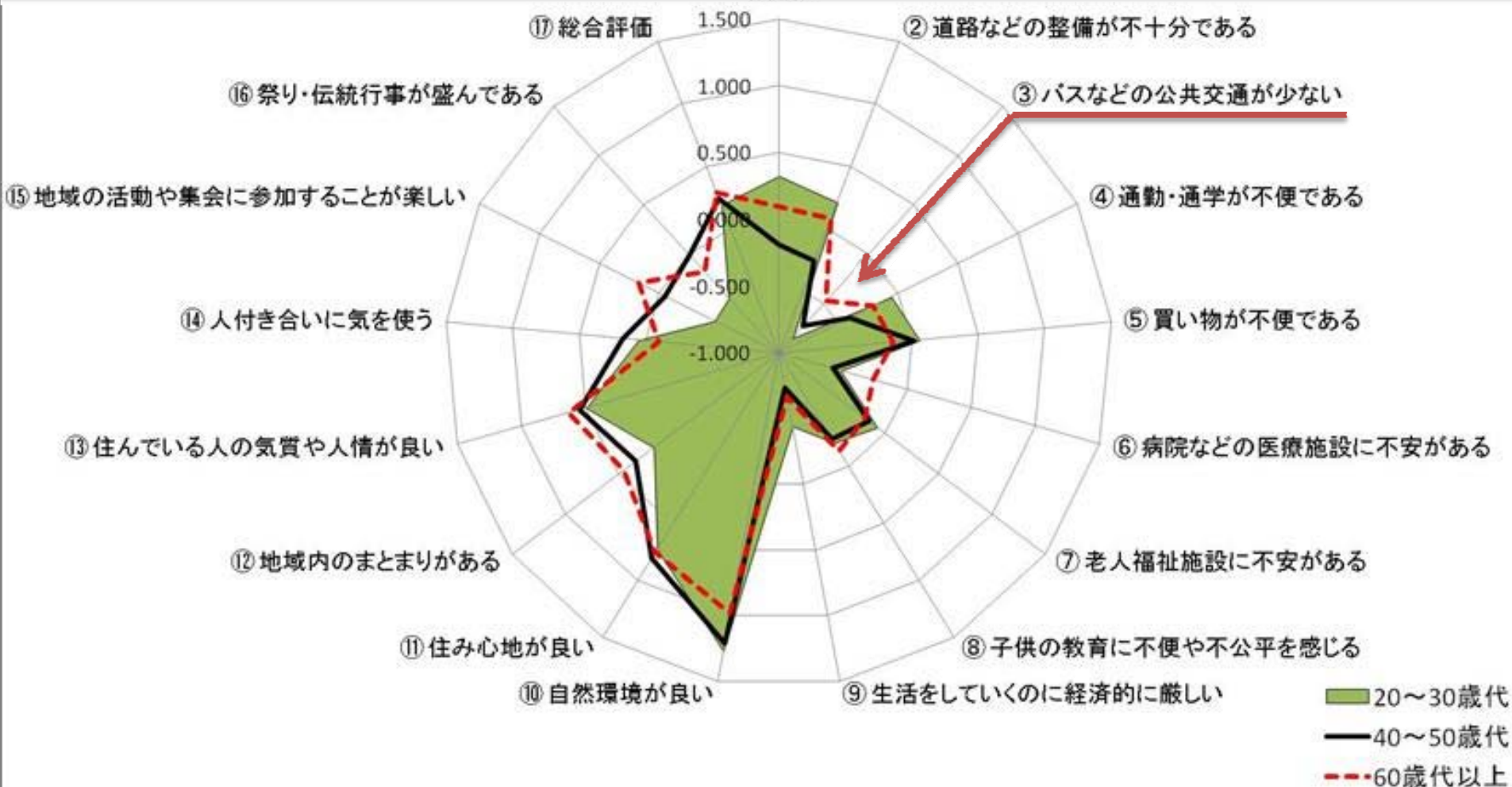


高齢化率が上がるほど、「移動基盤」の評価が低くなること

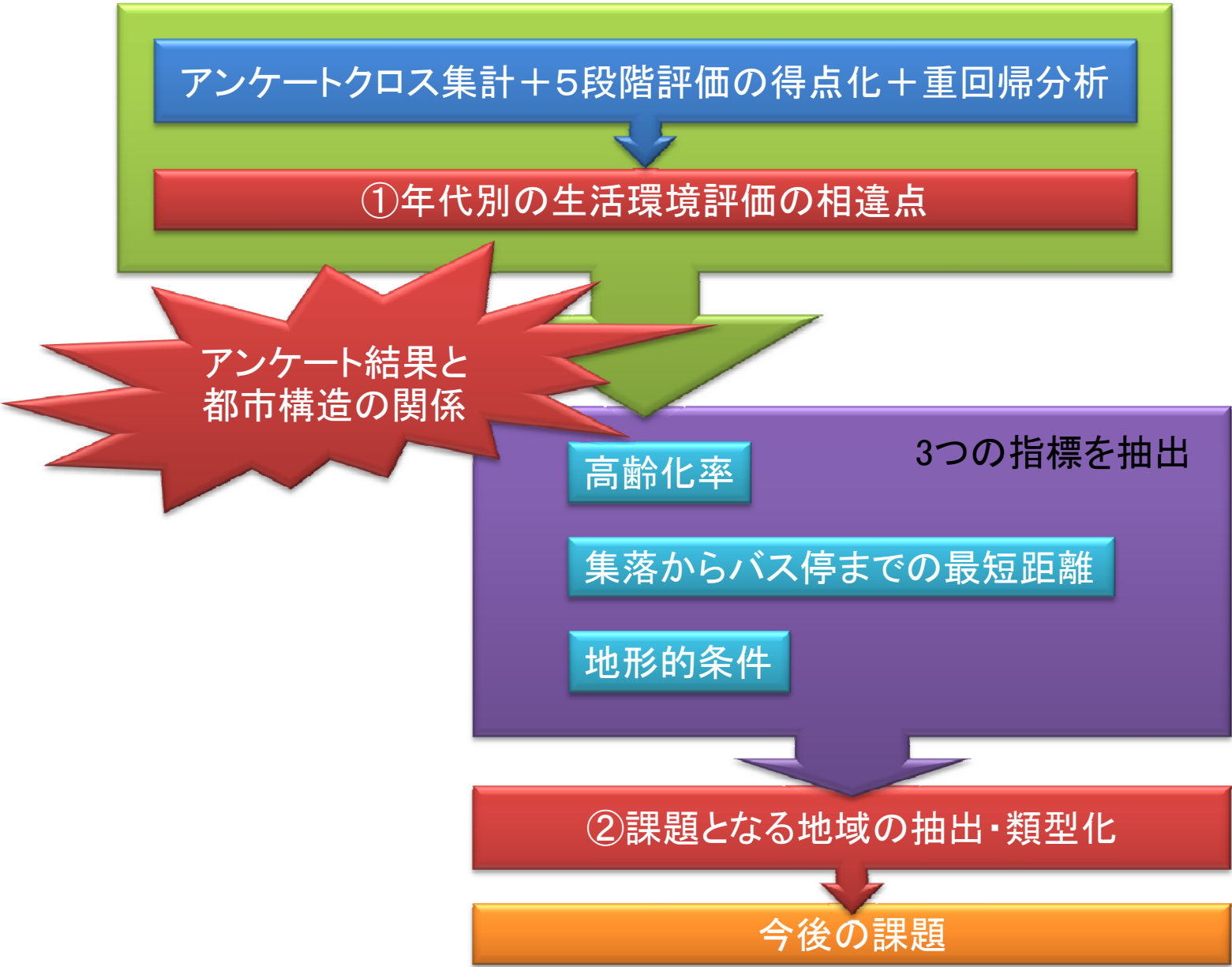
高齢化率が高い集落ほど主要幹線道路や生活利便施設から遠くに分布していること

アンケート結果から生活の不便さの解消が重要であること

公共交通機関(バス)が住民の生活に大きく影響

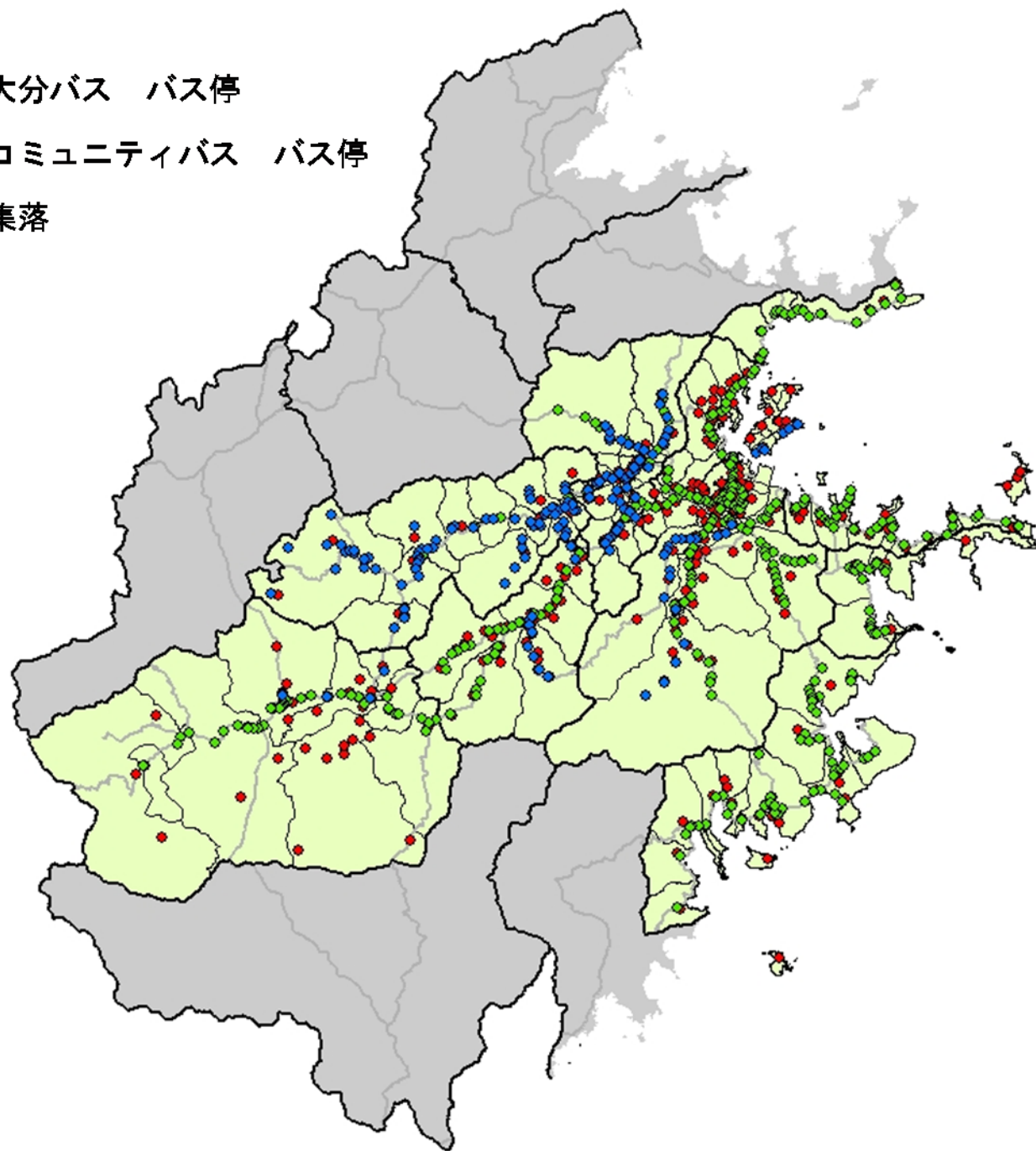


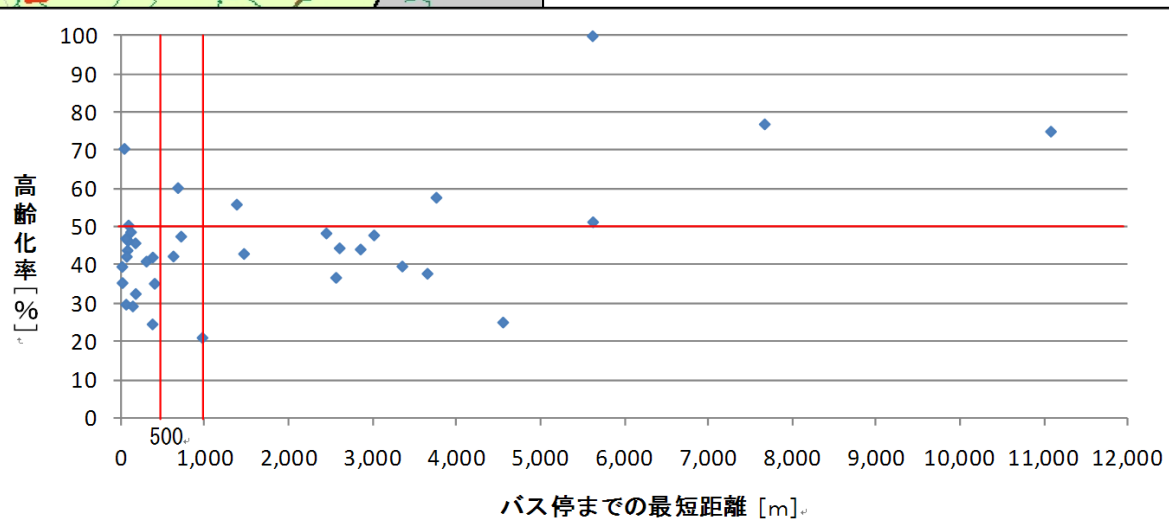
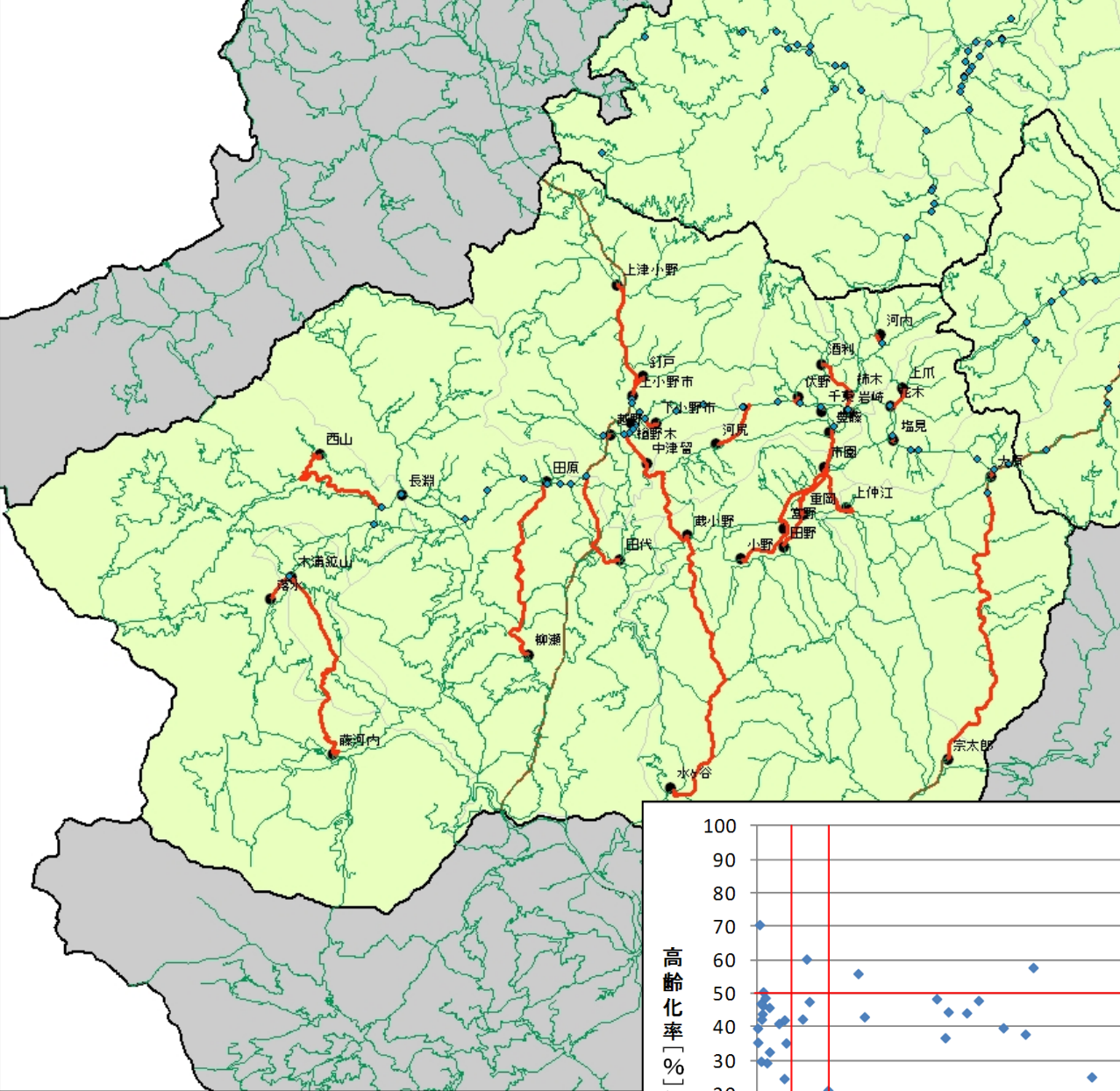
発表の流れ



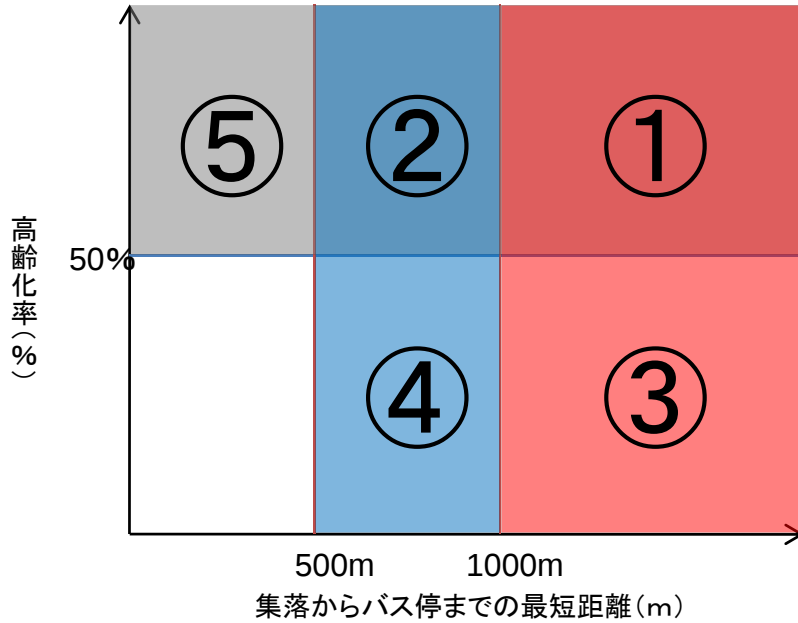
凡例

- 大分バス バス停
- コミュニティバス バス停
- 集落





離島



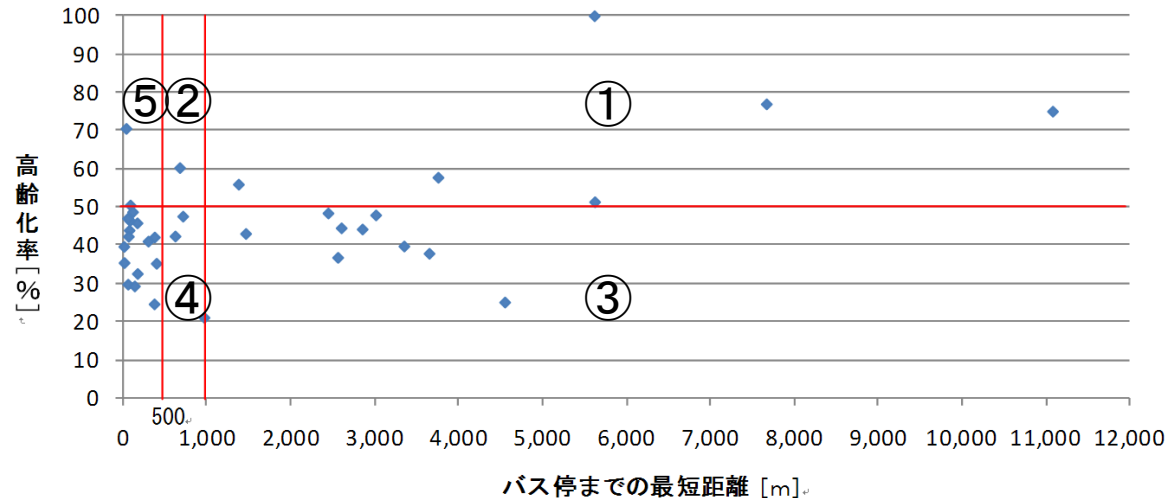
- ① 最短距離が1000m以上でかつ高齢化率が50%以上
→徒歩移動不可能・限界集落型
- ② 最短距離が500m以上1000m未満でかつ高齢化率が50%以上
→徒歩移動可能・限界集落型
- ③ 最短距離が1000m以上
→徒歩移動不可能型
- ④ 最短距離が500m以上1000m
→徒歩移動可能型
- ⑤ 高齢化率が50%以上
→限界集落型

バス停がない離島
→離島型

高齢化率

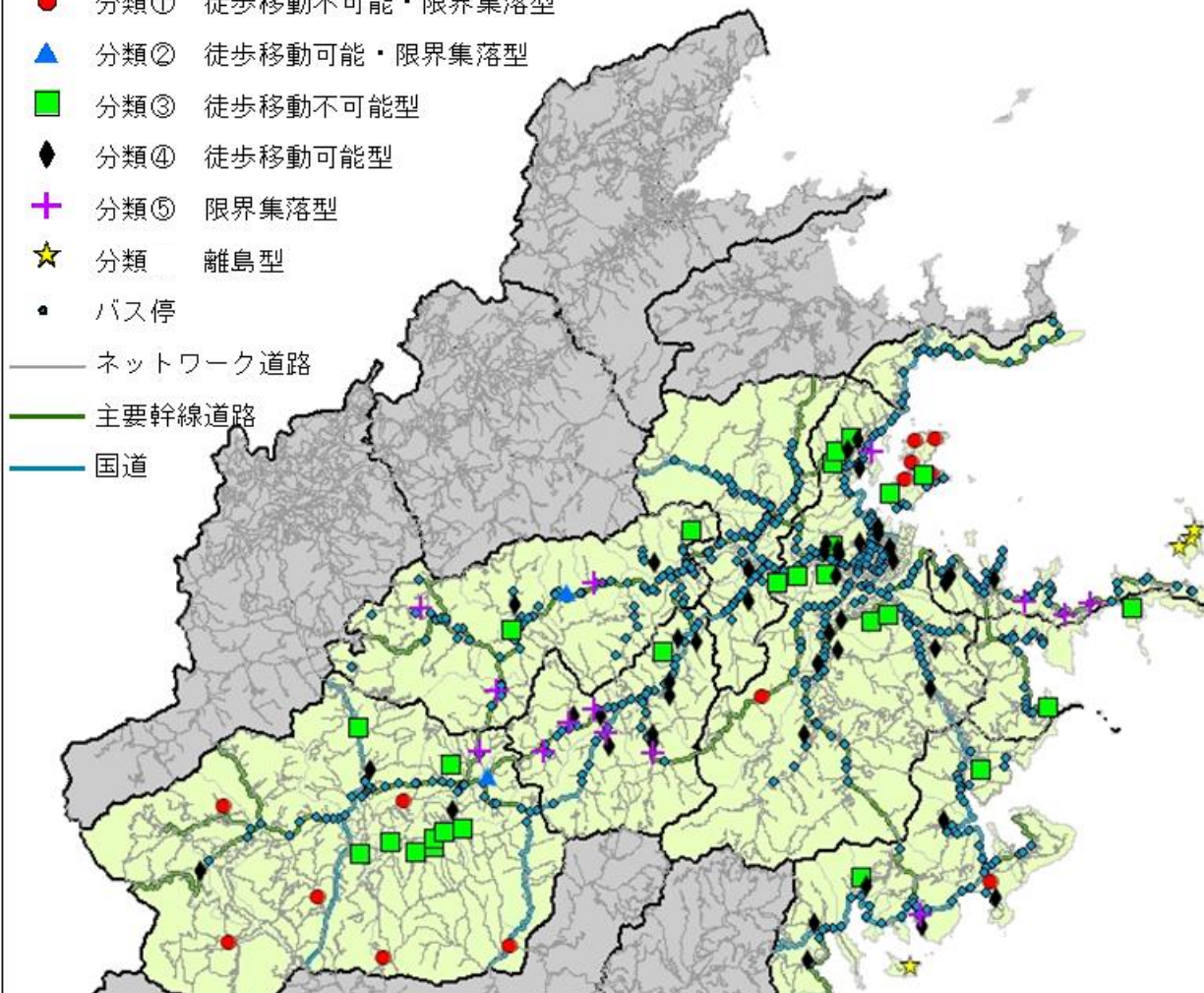
集落からバス停までの最短距離

地形的条件



凡例

- 分類① 徒歩移動不可能・限界集落型
- ▲ 分類② 徒歩移動可能・限界集落型
- 分類③ 徒歩移動不可能型
- ◆ 分類④ 徒歩移動可能型
- ✦ 分類⑤ 限界集落型
- ★ 分類 離島型
- バス停
- ネットワーク道路
- 主要幹線道路
- 国道

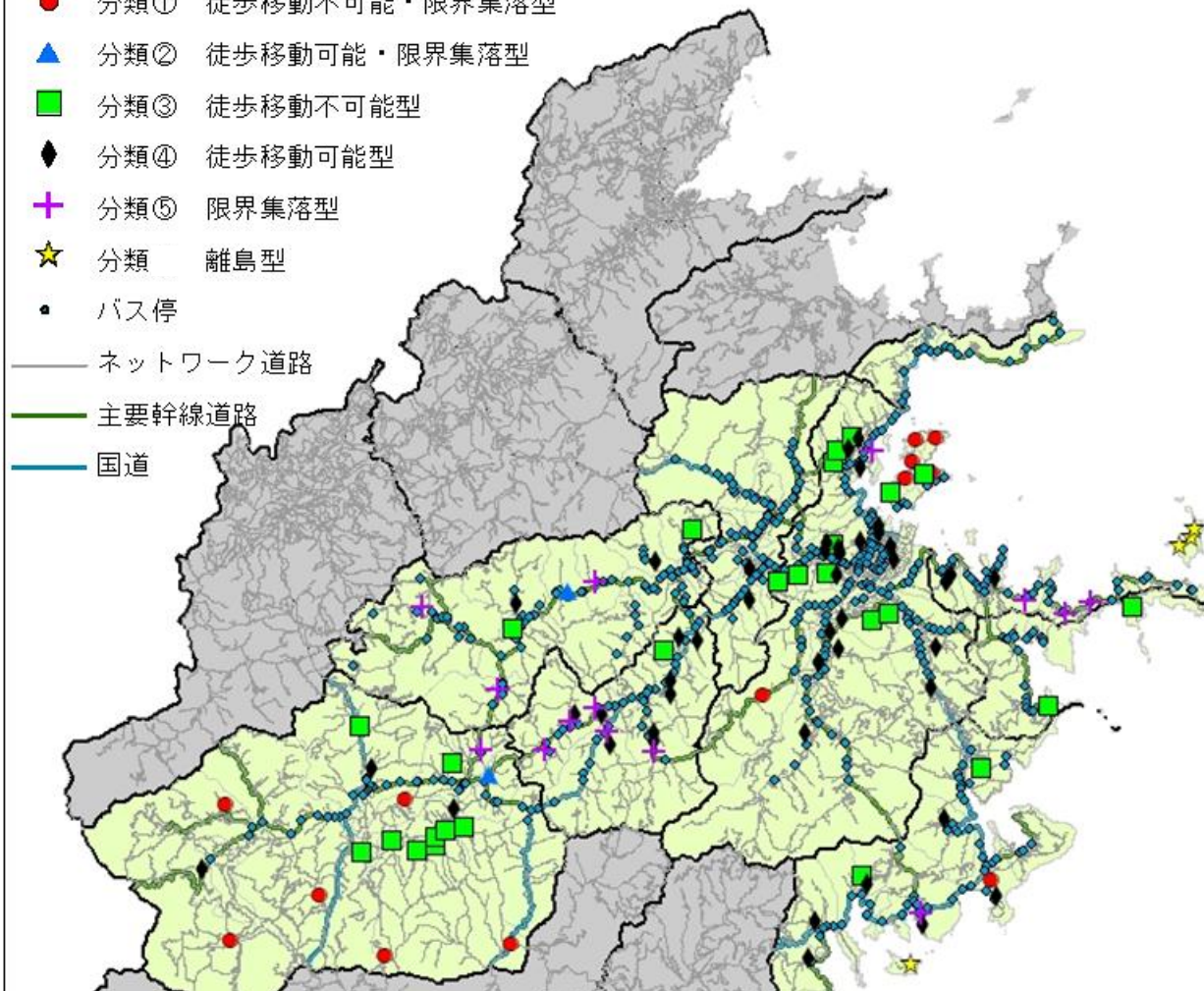


分類	バス停までの 最短距離	高齢化率	20歳代以下	20～30歳代	40～50歳代	60歳以上	人口
分類① 徒歩移動不可能・限界集落型	4482.3	64.3	3.3	5.8	12.6	44.0	65.8
分類② 徒歩移動可能・限界集落型	626.3	63.8	5.0	7.0	10.5	66.0	88.5
分類③ 徒歩移動不可能型	1896.6	36.4	39.2	43.3	67.9	89.1	250.8
分類④ 徒歩移動可能型	716.4	32.6	41.9	53.1	68.4	85.0	258.9
分類⑤ 限界集落型	171.1	59.3	4.0	6.9	14.8	45.4	71.1
分類 離島型	—	53.2	3.6	5.0	10.0	37.2	57.6

※値は各分類の平均値である。

凡例

- 分類① 徒歩移動不可能・限界集落型
- ▲ 分類② 徒歩移動可能・限界集落型
- 分類③ 徒歩移動不可能型
- ◆ 分類④ 徒歩移動可能型
- ✚ 分類⑤ 限界集落型
- ★ 分類 離島型
- バス停
- ネットワーク道路
- 主要幹線道路
- 国道



分類	バス停までの 最短距離	高齢化率	20歳代以下	20～30歳代	40～50歳代	60歳以上	人口
分類① 徒歩移動不可能・限界集落型	4482.3	64.3	3.3	5.8	12.6	44.0	65.8
分類② 徒歩移動可能・限界集落型	626.3	63.8	5.0	7.0	10.5	66.0	88.5
分類③ 徒歩移動不可能型	1896.6	36.4	39.2	43.3	67.9	89.1	250.8
分類④ 徒歩移動可能型	716.4	32.6	41.9	53.1	68.4	85.0	258.9
分類⑤ 限界集落型	171.1	59.3	4.0	6.9	14.8	45.4	71.1
分類 離島型	—	53.2	3.6	5.0	10.0	37.2	57.6

※値は各分類の平均値である。

凡例

● 分類① 徒歩移動不可能・限界集落型

▲ 分類② 徒歩移動可能・限界集落型

■ 分類③ 徒歩移動不可能型

◆ 分類④ 徒歩移動可能型

✦ 分類⑤ 限界集落型

★ 分類⑥ 離島

「消滅の可能性がある集落」

分類① 徒歩移動不可能・限界集落型

分類② 徒歩移動可能・限界集落型

分類⑤ 限界集落型

「高齢化の進行により、孤立・消滅の可能性がある集落」

分類③ 徒歩移動不可能型

「高齢化の進行により、消滅の可能性がある集落」

分類④ 徒歩移動可能型

高齢化率(%)

50%

離島

⑤

②

①

④

③

500m

1000m

集落からバス停までの最短距離(m)

「環境基盤」,「コミュニティ基盤」に関しては,特に若い世代が定住促進や地域の愛着,住みよさを作り上げる上でも極めて重要な要素であるといえる。

「移動基盤」は,高齢であるほど,医療や福祉,あるいは日々の生活の上でも必要な買い物,通勤,通学などに極めて大きな影響を及ぼすと考えられる。



抽出されたすべての集落において公共交通機関の整備・充足が必要であると考えられるが,特に高齢化率が高い集落に関しては,公共交通等に頼らずに,「運輸」,「通信」などの民間機能の活用や連携を視野に入れた方策も考えなければならない。

名称	定義	内容
存続集落	55歳未満の人口比が50%以上	跡継ぎが確保されており、共同体の機能を次世代に受け継いでいける状態
準限界集落	55歳以上の人口比が50%以上	現在は共同体の機能を維持しているが、跡継ぎの確保が難しくなっており、限界集落の予備軍となっている状態
限界集落	65歳以上の人口比が50%以上	高齢化が進み、共同体の機能維持が限界に達している状態
消滅集落	人口0	かつて住民が存在していたが、完全に無住の地となり、文字通り集落が消滅した状態

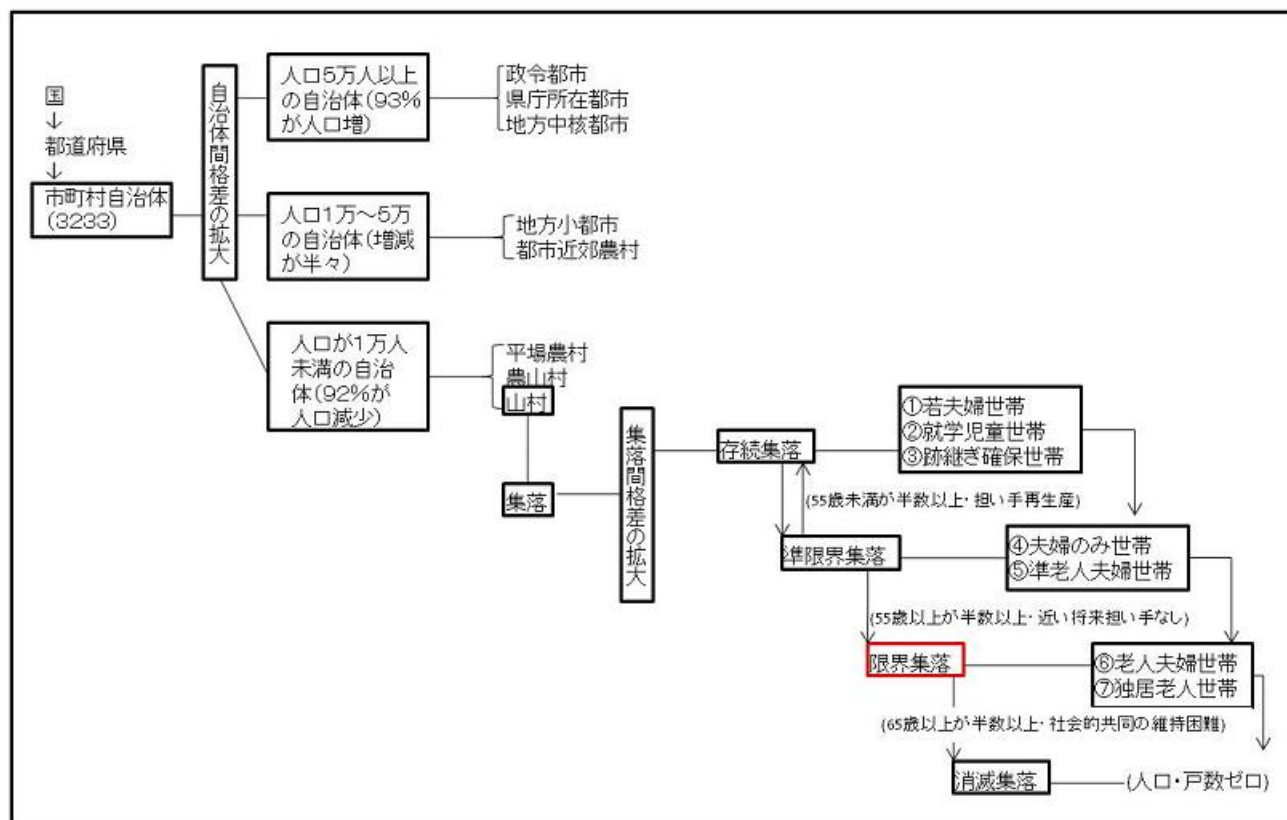


図6-0 出典：大野晃著「山村環境社会学序説」p10、第0-1図、加工